

九死に一生スペシャル！飯塚、秋の乱！！

(ヤマダとボクと、だいぶ、大黒)

飯塚支部 熊谷 健一*

私は県に入庁して最初に飯塚土木事務所に配属になり早5年。その間いろいろな経験をしてきた。飯塚土木で4年間は交通安全係で過ごし、5年目に所内移動で隣の維持係に移動した。

それはまだ少し暑さの残るある日の出来事である。

その時私は、飯塚土木事務所管内、某箇所の橋面補修の担当をしていた。

橋長L=225m、単純ポステンションT桁の6連で昭和47年3月に竣工した橋梁で、竣工から35年経っており、いたるところに損傷箇所があり、補修を行っている。今回の工事は表層、中間層、基層、調整コンクリートを切削し、新たに防水層を設け、車道の伸縮継手の更新という内容。

その日は伸縮継手の補修で、夜間工事にて片側一車線規制での施工をしており、配筋の段階確認をする予定をしていた。AM0:00頃そろそろかなと思い、現場に行ってみた。すると思いのほか作業は進んでおらず、とりあえず終わっていた箇所の確認を現場代理人の山田氏(仮名)としていた。その時である、遠くのほうからヨーロッパ風のクラクションが耳に入った。それは聞き流すことのできないほど連打のクラクションであった。そちらに目をやってみると、規制していないほうの一車線を潰す形で1台の高級車らしき車が止まっているのが目に入った。私は『早く行ってくれ。』と思っていたが、自分の気持ちとはうらはらにまだヨーロッパ風のクラクションは鳴り止まない。すると車から一人の男性が降りて叫んでいた。遠くにいた私と、現場代理人は走ってそちらに向かった。年のころは50代で頭はアイパーで思いっきりガニ股、目は血走っており、頭が小刻みに揺れていた。どこからどう見てもその筋の人で、その男性は代理人に『お前が責任者か？』といい『はい。何かありましたか？』という『さっきここを通った時に車に火花がかかったんじゃない！どうしてくれるんかい！！』と思いきり巻き舌で言い放った。私は恥ずかしながら、見つかるまいと体格が大きな現場代理人の後ろに身を潜めていた。彼の怒りは納まることなく数分後、ついに私も彼の目に入ってしまった。『お前は誰か？』ときかれ『一作業員です。』と言いたかったが、正直に『土木事務所です。』と答えると彼の罵声は大きくなり『お前何しよんかこらあー！！』と今にも殴りかかるような勢いだった。そこで散々説教された。しばらくするとその男性は現場代理人に『貴様、何やその目つきは？あつ！？』『ここで話しても邪魔になる。2人あっちのリンチャン(リンガーハット)まで走って来い。』と現場代理人と私は呼ばれた。

現場からリンチャンまで約300m。小走りで走っている途中は橋の上から遠賀川へ

飛び込みたい、リンチャンに來いと言いながらも脅しだけで実は帰っているのではない
か、など色々と考えた。係長に連絡し現在の状況を話した。どんなに頑張っても遅く走っ
ても1分程度で着く距離だった為、報告する時間しかなくすぐに電話をきった。

リンチャンの前につくと彼は仁王立ちで待っておりすぐに説教が始まった。鬼の形相
で。10分ぐらい経つとその人は、現場代理人に『お前は現場におらんと事故が起きて
は困るだろうから、現場に戻れ』と言われた。現場代理人は迷うことなく『はい！！』
といい、私を置いたまま全力ダッシュであつという間もなく見えなくなつていった。
私は『あああーやられる』と思った。それから5分ほどたつとその人の知り合いが偶
然にも横を通り、『おう』と言いながらその人も加わつた。その車を見てみるとなんと
同じナンバー・8000(仮)だった。車はピッカピッカで推定700万ほど。

その時、『あつ！やっぱりその筋の人なのか。拉致られるんだなあーと覚悟した。』

話をしている彼の名前を聞くと『大黒や！！(仮名)』といわれ、電話番号を尋ねると
090-0000-0096 オオクロだった。やはり只者ではないとますます私のテンションは
下がる一方だった。

しばらくの間2人に説教され『俺はインスリンを打たんといけん時間なんじゃ』と
しきりに言っていた。心の中で私は『インスリンではなくて000じゃないのか』と思
っていた。

しばらくして警察を呼ぶことになり、その人は一度自宅に戻つてインスリンを打つて
くるとのことで、帰つた。警察に連絡したはいいがなかなかやつてこない。早く来ても
らわれないとあつちは帰つたふりして仲間を数人呼んできたらどうするんだ！早く！早
く来てくれえーと心の底から祈っていた。

しばらくして警察がきたので一安心した。

その後、大黒さんは帰つてきて、警察と一緒に話していたが、警察にもかなりの勢い
でつかかかつていっていた。やはりただものではないと思つた。なんと彼は警察にも顔
がきくらしく、警察を軽くあしらっていた。

警察が帰つた後『このくらいで警察まで呼んで ただじゃ済まんぞ！！』と捨てゼ
リフを履いて帰つて行つた。私の膝はガクガク、腰は抜けそうになり、失禁しかけた。

次の日、課長含め話に行き、大騒動にならず話が付いた。結局大黒氏はその筋の人で
はないようだったが、ここでは言えないくらいすごい方だった。

私が5年間で一番苦勞した現場です。飯塚はこんなに刺激があるところなので皆さん
是非、転勤希望は飯塚土木事務所にしてください。

*飯塚土木事務所道路維持課維持係